No. 11
昭和35年12月1日
隔月発行
福岡県田川郡方城町
発行人
今水昭
印刷所
九州機関紙印刷所

住民登録の転入、転出及び世帯主の変更は14日以内に届出ましょう。
もし期間内に届出なき場合は500円以下の過料に処せられますから御注意願います。

10月末現在住民登録人口
男 6,576人　女 7,468人
計 14,044人
世帯数 3,019戸
11月中の出生・死亡届出件数
出生 14件　死亡 5件

方城町国民健康保険の現状

いよいよ今年も年の瀬を迎えまして町民の皆様方も毎日御多忙のことと思われます。

さて方城町の国民健康保険も昭和二十四年に発足以来ようやく軌道に乗り、加入者も年々増加し、その利用度も多くなって広く普及して来ましたしかしそれに伴って医療費の保険者負担分（役場支払）も増大して、保険財政の維持は困難となって来ました。

今年の保険税の大巾な増額はその打開策として、本年三月の定例町議会の決定によるものであります。

ここに数字を上げて説明しますと（下表参照）以上のように医師への支払は増加して行くのに対して保険税の収入は炭界の不況により、反対に減収の傾向にあり、大きな矛盾を来たしているのでありますが、福岡県の一世帯平均の税額負担は三千三百円で方城町は今年の増額で二千五百円と、まだ県下の各町村に比べて大部安いわけであります。

国民健康保険の制度は会社等の社会保険制度のない人、即ち農山村、商業等の低所得階層の医療負担を軽減（半額）して生活の保障を図ることと、第二に国民の健康保持の増進を目的とする社会保障制度であります。

来年度は政府も本格的に国民皆保険政策を打出し、それに習って方城町も来年四月には今まで制限していました給食、寝具の給付を予定しています。

行々は更に適用範囲を拡大充実し、現行五割の負担を二割にして町民の負担を軽減するよう政府では計画しています。

従って、国民健康保険は町民にとって重要性が深いものと思われますが、元来本制度は相互扶助の精神を基調とする自治的な運営によるものでありますから、町民各位の深い理解と熱烈なる援助がなければこの運営は困難であります。

今年は石炭産業の不振と、災難続きで町民の皆様方には少からず負担を

保険税、医療費等の動き

区分／年度別	県平均被保険者一人当り保険税額	当町平均被保険者一人当り保険税額	当町被保険者一人当り保険税収納額	当町保険給付額	被保険者一人当り医療費
30	589円	345円	315円	2,724,833円	1,282円
31	610	348	315	3,026,658	1,397
32	698	354	323	3,182,971	1,458
33	759	355	323	3,287,151	1,566
34	819	354	293	4,151,654	1,965
35	858	550	(10月末現在) 131	4,660,000	2,107

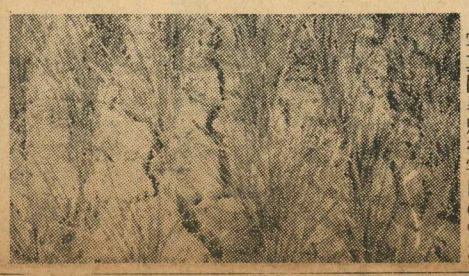
早魃の被害と融資借入について

今年の早魃による方城町の被害面積は左のとおりとなっております。

植付総面積三三三町歩
被害面積　一八五町歩
内訳
収穫皆無　五七町九反
九〇％以上　一六町九反
七〇～九〇％一七町四反
五〇～七〇％二七町七反
三〇～五〇％三二町一反
三〇％未満　三三町〇反

右の被害数量は三八一、八五八キロ（六、三六四叭と三〇キロ）の減収量となりますが、これを石当（一五〇キロ）一万円で見て二千五百五拾八万四千円の巨額な数字であります。又稲の枯死をまぬがれるため井戸堀さく、河川の仮締切ポンプ購入借入等の応急工事に要した費用も去る十一月十二日農林省の査定も終りましたが、この金額壱百参十九万円と旱害罹災農家に対する特別融資金（自作農維持創設資金）の借入申請額は戸数一〇一戸で一千三百二拾四万円でこれも十二月五日六日には県の審査、引き続き熊本農地事務局の審査を受け年内に借付を終る予定で御座いますが以上約四千万円程度になり、入る金が入らないで出る金を計算すれば倍額の損失ともいえるでしょう。

六年続きの豊作も方城町では三三年三五年と一年越しの凶作でした。備えあれば憂なし、天災といえども、旱魃解消の手段はいくらでもあると思います。水稲の早期栽培、溜池の水量に応じた作付の面積を制限する皆で話合い協力すれば出来得ることです。米麦だけの農業経営ではなりたちません。**皆無田五七町九反歩の内九〇％に当る五二町一反が弁城側となっています。幸い弁城ダム建設が実現され一日も早く完成の日を願うものです。**これから先同じような被害を受けないよう日照が続いても方城町は旱害に見舞れないように話合って対策をたてましょう


写真は旱魃被害田の惨状

老後の保障

私たちは一生を楽しく幸わせに過したいと思いますが年をとったり、けがや病気で十分仕けなくなったり、一家の仕き手である主人がなくなって、未亡人や、遺児になったりして不幸になることが多く、なかなか思うようにならないのが世の中ではないでしょうか。

このような不幸をなくし、私たちの願い「明るい幸な暮し」を築くために生れたのが国民年金なのです。

役所や会社工場に勤めている人達には、はやくから恩給や年金が支給され、老後の生活が補償されています。

この様な恩給や年金を公的年金制度と呼んでいます。これがもらえる人は一定の条件を備えた人達です。

農業や山林業や漁業や商業をしておられる人達は、一生仕いて年をとっても何の補償もなく年金制度から取り残されていたのです。こんどの制度に加入して老後を幸せに守る為に必らず国民年金に加入して下さいこの加入申請は役場年金係で**今年の十月一日より受付**しています。

拠出制国民年金に加入しましょう!!

青少年に刃物を持たせない運動に御協力下さい

全国でも殺人事件の多い田川！
皆様方にあぶない刃物はありませんか。
〝あいくち・飛出しナイフ・登山用ナイフ〟は人の命をうばうおそろしい刃物です。

先日、田川市内のダンスホール内における殺人事件も、兇器は登山用ナイフでしかも犯人は十七、八才の少年でありました。また最近中学生や高校生の間にも飛出しナイフや登山用ナイフを持つことが流行して、これを持ってお互いにけんかをして、傷を負わせている事件も多くなってきました。

このような刃物のためにお互いの子供が被害にかからないように、また他の人に被害をかけないよう予防するため、このたび「青少年に刃物を持たせない運動」が全国的に行なわれておりますので、この趣旨に御賛同下さいまして、皆様方の子供さんはこんな刃物は持ってはいないか、持っていれば警察に差出すなどの処置をして、またこんな刃物を欲しがっている時でも、あぶないからやめるようにいいきかせて皆様方の子供さん達に、あぶない刃物を持たせないよう特に御協力の程お願いいたします。

昭和三十五年十一月
田川警察署

お願い

期限内の納税に御協力下さい

納税については日頃から御協力をいただき有難うございます。

当町においては方城炭坑の企業整備、それに炭界不況の折柄、年々収入低下の傾向にあり皆様方の台所に直接影響があり生活も随分と支障を期していたくお願い申上げます。

十二月は固定資産税第三期分の納期になって居ります。

十二月二十四日までに納めていただくようお願いいたします。

直接間接にあなたに還元されているのでありますので催促を受けず明るい「自主納税」に御協力下さいますようお願いします

歳末をひかえ、何かと御多忙のことと思いますが、**税金は町民のための教育や土木、勧業、その他の福祉事業にあなたの納められる税金が大きい役割を果しており**ますので、今更申すまでもありませんが、税金はどうしても一度は納めなければならない義務でありますので、納期限内に納付していただくよう強く存じますが、税金はめていただくようお願い致します。

今年も石炭産業の不振と、災難続きで町民の皆様方には少からず負担を

お米の通帳の切替えについて

切替交付期日は十二月一日。

新購入通帳は、消費者の皆さんが登録されている米穀配給所にありますので早目にお受け取り下さい。古い購入通帳は、配給所を通じてお返し願います。なお、米穀需給の緩和によりまして、米穀の配給制度が改善されましたが、これにより精米一般配給数量は、一人一カ月当り八キログラムとなりましたので御承知下さい。

私達の公民権の代表的なものの一つに選挙権がありますと。選挙権を得ることは私達の権利であると同時に、選挙人名簿に自分が登載されているかどうか、いつも

貴方は名簿に載っていますか

選挙は何時あるかわかりません

怠りなく注意することは私達の義務でもあります。

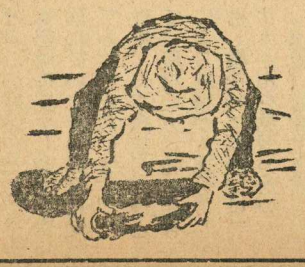
基本選挙人名簿は毎年九月十五日現在で調整されますが、過般十一月二十日の衆議院選挙のときを例にとりますと、昨年の九月に無申告であったため基本名簿に載らず、選挙当日投票所に行かれた方が相当数あります。

今年九月調整の基本選挙人名簿もそろそろ発効期が近ずいていますが、昨年同様無申告による脱漏者が相当数いることが予想されます

調整しました選挙人名簿の写は駐在員さんまで送っていますので、今年の九月申告したおぼえのない方は、至急駐在員さんまで届出て下さい。なお、家族のなかに結核等で長期入院されている方（町外の病院に入院されている方を含む）がありましたら一緒に届出て下さい。

皆さんの御協力により、一人の失権者もないように名簿を整備致したいと思います。

後も補充名簿登載申請をなさらなかった為折角の選挙権が得られなかった方が相当数あります。今年の九月に調整する基本名簿は十二月二十日で発効となり、来年の十二月二十日まで効力を有します。その期間中にもし選挙があれば、すべて



火災のシーズンがやってきました！　火の用心で楽しい正月を!!

枯葉の落ちる季節の訪れと共に火鉢、コタツ、ストーブの恋しいシーズンがやってまいりました。

特に近年、電気製品の普及により、火災の多発が大きく憂慮されております。不馴れな電気製品を使われる場合は、予め使用上の知識を習得（製品には必ず使用上の注意事項が書いてあります）され、また、昨年使われた器具を使れる場合は、故障の有無を専門家に打診してもらうなどの配慮の欲しいものです。

〝これ位はよかろう〟という安易な気持ちが応々にして火事をひきおこします

火の元安全で今年こそ楽しい正月を迎えたいものです。

（方城町消防団）

年末の御贈答品には
たばこを御利用下さい!!
たばこはぜひ
町内の小売店で!!

ものには「くぎり」
子は誰れのもの？

方城町教育長　永末　勇常

もの、若し不幸にして親がない場合は親に代る可きものにあるでしょう。と同時に国家社会にも同じようにその責任はある筈です。

責任と権利

民主主義では権利には責任が伴い責任の裏付けには権利が考えられるようです。然し、子供の育成については、その方式をあてはめ難いように思われます。

お乳と愛情

子供はお乳で育ちはじめます。そして、お乳と共に愛情を注がなかったなら成長はおぼつかないのではないでしょうか。お乳と愛情は自然的なものです。

子供の幸福

自然的な愛情と、理知的な責任とが、子供の成長をもたらし、その幸福を約束づけると考えられます。

心を砕く

責任を感ずることは、責任を果すことではない。そこに心を千々に砕くことが始まるといってよいでしょう責任を果すための勉強が必要となり、その勉強を生かす智慧が望まれます。

子はその子自身のもの

親のものだといいきれないものがあり、国家社会のものと断言出来ない部面があります。

子供の成長に対する責任の所在から見ると、先づ親の本年度努力点の一つとして新時代に即応した農業経営をテーマとして研究中であります。

わが方城町においては炭坑なき後は石炭産業から脱脚して農産業へと切りかえなければならない。町当局に於ては、植林計画を樹立し万難を排して官行造林並びに県行造林を完遂し、なお早魃水田開墾施策としてダム建設を計画し着々進行中であります。従って農業経営においては従来の経営より脱脚して現方城町の実状に即した経営が必要であります。

この研究は、町内に結成された農協青年部青年建設班および四Hクラブに依頼しています。諸兄の真剣なる研究を期待します。

しかし各団体に依存せず、個人においても真剣なる研究をしてほしいものです。

昔の個人経営においては自己の利益のみを考えて他人の事は顧りみない、いわゆる我田引水の古諺の通りでいることをきめる事が出来るように指導することが出来れば、これに越したことはないと思います。

年末年始に

来し方を省み、ゆく末を夢みるにふさわしい時にめぐりあいました。一年に一度しか来ない時を、子供のためにどう生かしてやらなければならないかを考えるのも、私共大人の子供に対する責任だと思います。

冬休み

大切な時に学校は休みになります。

親たちに責任が大巾にのしかかって来ることを感じます。

どう過ごさせるか

新しい着物、履物、遊び道具、お餅、御馳走などと、物にまつわる年の暮れ、お正月気分も大切にしなければなりますまい。そして、折角醸し出された雰囲気を活かすことも忘れてはなりますまい。

まつりごとを通おしての敬神崇祖の心情、反省と計画の態度など、その年令にふさわしい程度に、身を以って学習にみちびくに最もよい時といえましょう。

お正月からは

何か一つだけ、容易にやれることを、子供自身で択び出し、一年をとうしてやれ子供たちの為に心をめぐらして下さい。

〝不良化防止は親の手で〟

環境衛生

伝染病は予防できます
次の事項に御注意下さい

今年は伝染病患者が昨年に比べて二倍多いのです。十一月になって赤痢患者が発生して現在五名も入院しています。疫病になって死亡した子供もいます。

この病気を未然に防ぐには皆様一人一人が左記の事項を充分注意せられ御協力を御願い致します。

記

(イ)**病気だと思ったら直ちに**

医師の診断を。素人療法は保菌者をつくる原因となり集団発生の原因ともなります。

(ロ)**保菌者とは**（赤痢）

二、三日下痢をして医師の治療も受けず自分で簡単に治療をして全治しているものが保菌者になっている場合があります。この保菌者は腹の調子は何んともなく熱もなく平気で仂いていますが年中赤痢菌が便に出ていて他人に感染するのであります。

(ハ)**先づ手洗いを**

①外出から帰えったら先づ石鹸でよく手を洗いましょう。

②食前おやつ前には必ず石鹸でよく手を洗いましょう

③用便後は特に石鹸でよく洗いましょう。

(ニ)**食事の準備には**

①食事の準備にはまづ石鹸でよく手を洗ってから。

②毎日一度は必ずまな板、包丁、食器を熱湯に通してみがいて下さい。

③この様に注意をして出来上ったお料理にハエや油虫がとまりますと又危険です

(ホ)**その他の注意**

①生水、生牡蠣、宵越の物は飲食しないこと。

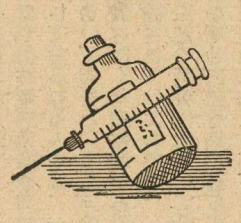
②暴飲暴食はしないこと（腹八合）

③早寝、早起、過労に注意しましょう。

④便所の水は毎日汲替えましょう。

⑤井戸端や水道口での洗濯は非衛生的です。また危険を伴いますから止めて下さい。

⑥便所の汲取口からのハエの出入りを防ぎましょう。



防犯だより

年末は一年中の総決算とお正月の準備のため、相当の金が流れ色々な犯罪が増えます。年末の被害はほんとうに泣いても泣きされぬ思いがしますが誰もが忙しい用事にきをうばわれて、とかく用心をおろそかにするのが原因です。

田川防犯協会では警察の歳末特別警戒とタイアップして、歳末防犯運動を行ないますので、次のことに注意して平穏でたのしい正月を迎えられるようにして下さい。

一、家庭における防犯心得

◎年末に多い忍び込み、空巣は大半が戸締りを忘れたところから侵入しているので、戸締りを第一にし、玄関、木戸などの出入口はつとめて「かぎ」をかけておくこと。

◎おやすみ前には戸締りを忘れないよう必ず見廻ること、家を留守にするときはしっかり戸締りをした上で隣近所にたのむこと。

◎玄関や勝手口ばかりでなく、湯殿、応接間、便所の高窓からも入られるので「こんなところ」と思うところも、かぎや戸締りを十分すること。

◎年末に多いカッパライ押売りなどの用心に昼間でも玄関、木戸などの出入口はつとめて「かぎ」をかけておくこと。

◎寝るときは内を暗くして外を明るくすること。

二、外出どきの心得

◎年末は大金を持つ機会が多く、その上乗り物、商店なども混雑するので「スリ」のかき入れどきですから懐中物や持物に十分注意すること。

◎銀行、郵便局などの行き帰りを狙うひったくりや、追いはぎ、暴力スリなども多くなるので、婦女子の使いはさけること。また大金を持った時は混み合う乗り物はさけ、出来るだけタクシーなどを利用すること。

◎宵のうちでも暗い場所の一人歩きは追いはぎ、たかりなどに狙われるので、廻り道しても明るい人通りの多い道を選ぶこと。

◎夜間女の一人歩きは止めること。

◎自転車やオートバイには必ずかぎをかけること。

◎押売りや暴力団などで困るときは、すぐ一一〇番に電話すること。

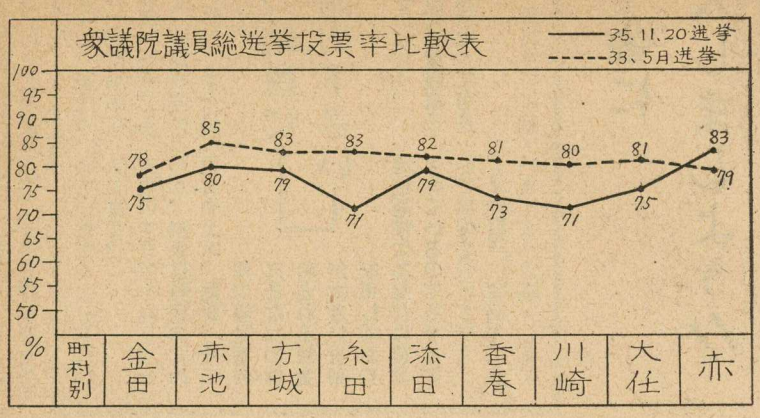
（田川警察署）

追出そう！年末の犯罪

衆議院議員総選挙の
田川郡内の投票率が判りました!!

各種の選挙に示される投票率は、その地域住民の政治的関心のバロメーター（関心の度合）ともいわれています。公明選挙意識の昂揚とともに、より投票率をたかめていくことは選挙民の義務ともいえます。

過般、11月20日の総選挙に示された田川郡内の投票率が判りましたので、御参考までにお知らせします。



農業経営の今昔

方城公民館

ります。隣りが六時に起きるなら自分は五時半に起きる。隣が六時まで仂くなら自分は六時半まで仂こうしめるかも知れません。その例をあげて参考にしよう鳥取県大山西側の大坂部落の中の三人が思いきって水田二ヘクタール、畑一ヘクタールを自家飯米の生産にとどめ、一千羽の鶏を二千羽に、乳牛十頭を二十頭に三十ヘクタールの山林とで融資も順調に進み、主婦も一日出動三百円の日当が通帳に記入され、経営は順調ときく。

また愛媛県では段々畑の頂上まで共同経営で念願のロープ・ウェイを設備、みかん栽培を能率化して女手で月一万五千円の月給に喜こんでいるという。静岡県では水田の一部をナシ畑にかえて成功したともいう。機械化以外にも有利な営業方法はある。「隣の貧乏鴨の味」式な観念を捨て、あくまで協力の共同経営があれば必ず成果もあがり、明るい農村が期待できよう。

ら黙って牛を田んぼに引き出す話があります。これは個人主義の極端な例です。今日の経営は個人経営から脱して共同経営へと切替えなければなりません。共同経営の必要性は認めているが、さてこれを実現することは困難であります。従って大規模の協同経営よりは小規模の経営から着手することが実現を容易ならしめるかも知れません。その例をあげて参考にしよう鳥取県大山西側の大坂部落の中の三人が思いきって水田二ヘクタール、畑一ヘクタールを自家飯米の生産にとどめ、一千羽の鶏を二千羽に、乳牛十頭を二十頭に三十ヘクタールの山林とで融資も順調に進み、主婦も一日出動三百円の日当が通帳に記入され、経営は順調ときく。

また愛媛県では段々畑の頂上まで共同経営で念願のロープ・ウェイを設備、みかん栽培を能率化して女手で月一万五千円の月給に喜こんでいるという。静岡県では水田の一部をナシ畑にかえて成功したともいう。機械化以外にも有利な営業方法はある。「隣の貧乏鴨の味」式な観念を捨て、あくまで協力の共同経営があれば必ず成果もあがり、明るい農村が期待できよう。

農村における
恋愛と結婚

方城町青年団　H生

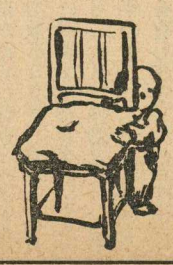
我が方城町は北に福智連峰を望み、左右は峻峰に囲まれた一寒村であります。私達農民は半農半鉱を以って生計を維持しています。

かくして私達が最も頼りとしていた方城炭坑も、炭界の不況に抗し得ず企業整備のやむなきにいたり、私達の生活をおびやかしています。この影響は生産物の市価を下落せしめ、私達の経済に脅威を与え農業経営に一大支障をきたしています

併しこの苦境を脱して、現時代に即応した新しい生活を開拓しなければなりません。その方法として共同精神による共同化を学ぶもよし、複雑な社会に対処してゆくべき教養を身につけ、旧き時代より新しき時代をうむためあらゆる努力を惜しんではなりません。私達青年に与えられた使命はそこにあります。農村の生活は直接生産につながるものです。食生活なくては人間生きてゆけません、たとえ貧しくともそれによって挫折するようなことがあってはなりません。ひたすら目的に向って驀進すれば「無より有を生む」ような結果にならないとも限りません併し、私達青年にとって将来を考えるとき、更に不安を禁じ得ません。それはただぼく然とした総べてのことを含む不安かも知れません、併し一家の柱として生計を樹てなければならない人は、最も身近かな問題である結婚についてはどう考えているでしょうか。一生の伴侶として苦楽を共にする、最も大切な子孫を残す手段である結婚について私は自分の経験を通じて、最も恋愛の発生しやすい青年団に於いてその問題に触れてみたいと思います。

従来、日本民族の習慣として、農村地方は特に見合いによる結婚が大部分でした併し戦後特に都会ではアメリカさんを見習ったのか、〝恋愛、恋愛〟と猫も杓子も恋愛でなくてはならない状態でありました。また一方離婚もグットふえて参りました。どうしてでしょうか？　智恵のある人間同志お互いを好ましく思い、それによって結ばれ、将来を誓い合うことは最も理想的な自然な態度であると思います。併し各々生活してゆくためには境遇をもっております。それ故ただ動物的に好きだというだけで生活環境を考えず盲目的に結婚すれば、離婚するのは当然すぎるかも知れません。私達青年の恋愛には多分にそのようなことが考えられると思うのです。日本の政治を論じ、経済を論じても将来に対する考え方は総べての面に於いて甘い見方をしております。だから結婚に関して、特に恋愛に対しては親が息子のためにまた娘のために心配するのはそこにあると思うのです。

〔次号につづく〕



方城炭鉱のサイレンの鳴る時間が変りました

永年町民各位に親しまれていましたサイレンが炭鉱の事情により下記のように鳴る時間が変りますので、お間違いなきように御願いします。

記

サイレンの鳴る時間	
6時	16時
8時	17時
12時	22時
13時	23時